

日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニックを 受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合、下記にお問い合わせください。

研究課題名	機会学習を用いた嚥下造影検査診断補助システムの開発
当院の研究責任者(所属)	日本歯科大学大学院 生命歯学研究科 臨床口腔機能学 教授 菊谷 武 (口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	東京情報大学看護学部 教授 川口 孝泰
本研究の目的	人工知能(AI)による機械学習によって嚥下造影検査より得られる時間や距離といった数値データから、誤嚥や喉頭侵入の有無などの臨床指標を推測するアルゴリズムを検討する。
調査データの該当期間	2018年 3月 ~ 2021年 3月
研究の方法(対象となる方)	上記調査期間中に、摂食嚥下障害を主訴とし外来受診された方のうち、嚥下造影検査による機能評価が必要であると判断され、検査を受けた方。
研究の方法(使用する情報)	診療録に記載されている。年齢、身長、体重、また、実施した口腔機能評価、認知・身体機能評価、生活機能評価内容および、嚥下造影検査より得られた動画像。
試料/情報の他機関への提供	該当しません。
個人情報の取扱	使用する情報から氏名や住所等の対象者を特定できる個人情報は削除致します。 また、研究成果は学会等で発表を予定しておりますが、その際も対象者を特定出来る個人情報は使用致しません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	メールアドレス; nagasima@tky.ndu.ac.jp 担当者; 永島圭悟